

三廿月七

# 新報

第一号... 毎週日新報社... 電話六三〇〇

## 旅の思い出

平野 田金平

静浦は沼津市南方一里、村民の八割は漁撈に従事して居るとの事。此處も昭和九年に内務大臣より表彰旗を授與され、且組頭の増田由藏氏は功績章を贈られて

戸数は一、三六五戸、人口九九、二〇人、海濱に沿つた静浦の村、消防組の起源は非常に古く、若者團結して非常組を組織し、修養と風紀の取締及改善に努めたるも、其の後火防及水難救助に力を入りし事が、消防組の濫觴である。何時の頃からか、不詳なのは遺憾だ。慶應元年と、明治二年に大火があり、其の爲に施設改善を加へ、各戸には非常桶を必す一箇備へしめ、一方非常組は日夜精神緊張し、晝夜兼行火防取締の勵行をなした。其の功に成功したのである。此處でも精神消防の偉大さを痛切に感じさせられた。明治卅四年に公設消防は設置されたのである。

頭以下四五六名、豫算は一十二一圓、視察時間は僅に一時間なので、ソコソコにして引揚げたのは残念だつた。

熱海に一夜の宿をとる。金良夜交で有名な地、三方山を負ひて東南の一隅のみ海に面して居る。沖には御神火の大島が夕もやに煙つて居る。

旅疲れの體を宿の丸いオイル張りの浴槽につけて、縁を枕に裏板を見詰めて、今日一日を想起すると、まるで夢の様な気がする。僅かに二日、三日の旅行ではあるが、旅から旅へ先へのみ急ぐ事を想ふと、昨夜の宿にも名残りが残り、今日の静浦の濱邊にも心残りがある。現在斯うして居る此の湯にも、明日は離れるかと、思ふと、汗をいとはず何時迄も、何時迄もいたつて居たい懐かしさを感ずる。瑠璃の様な美しい湯が、心臓の中にまで浸み込む様だ。

三日は横濱に至り復興博を観る。是は只「素晴しい」の一語に盡きる。一して直ちに東京に向つたが大雷雨の爲めに其の日の午後三時より恨を抱いて宿屋に屯した。

早朝起床、早速警視な消

二階か三階かで三味の音に合せた藝妓の金切聲と、容の太い濫い聲が湯氣を傳つて浴槽に迄流れて来る。今宵は湯の煙も雨も籠つて、淡い夢を結ぶべく枕に着いた。三味の音も絶へ、流の接

### 廿四日丑の日大賣出し

榮養の王座... 味覺の覇者

うなぎ 井 三十五錢以上  
かばやき 五十錢以上

柳川鍋 一人前二十五錢

出前迅速に致します

うなぎ 魚 榮

電話四二四

### 吉例土用丑

牛肉大賣出し

二十四日土用の丑

百匁に付

ビレ 八十錢 中肉 三十五錢  
ロース 六十錢 並肉 二十五錢  
上肉 四十五錢

滋養豊富な牛肉を是非

平野 田金平

### 石川亭

電話四十三番

### 増車御披露

陸の王者として定評ある流線型ダッチ  
ブラザーズ二輛増車致しました。タク  
シーの御使用の際は新車揃の尼子タク  
シーに御用命を御待致して居ります。

大型貸切専門車も御座います。

### 尼子タクシー

電話六四

### 丹野齒科醫院

丹野 淳 夫

平野前、電話三八五番

### 暑中御伺ひ申上ます

# うなぎ

(うなぎ重)

### 魚清食堂

平二警察寮裏通り

宇治名産米ひき茶を  
初めました、何卒御試食下さる様...

### 新車御披露

素晴しい乗心地の!!!  
三十五年式流線型新車が  
参りました

是非御試乗御利用の程を御願申し  
ます

平二

### 三井タクシー

電話六八五番

### 耳鼻咽喉科専門

山内醫院

平野前(電話六九一番)

病室完備  
自炊便存

山内 亨 吉

# 選挙対策

## けふ第一回の

### 肅正委員協議

#### 特別委員を擧げて審議

平町選挙肅正委員会はけふ午前十時から町會議事堂に召集先づ青沼町長が憲法發布の勅語を捧讀して挨拶を述べ委員六十名の席次を抽籤に依つて決定左記諮問案を附議

(第一號案)選挙に關する弊害防止方法に關する方策如何

(第二號案)公正なる選挙觀念の普及方策

に關して意見を徵する處あり、選挙法の衆知徹底、座談會の開催、ポスターの配附、學校其他教化團體の活躍等種々の意見續出し結局青沼町長の指名に依り兩案を左記の如く委員附托とし

(第一號案)井上茂作、大嶺康、關内正一、多田井笑次郎、山野邊義政、柴田鶴作、猪狩觀徳

(第二號案)萩原義雄、諸橋久一郎、馬目武之助、佐々木龍若、川崎文治、吉田五平、藤田榮助

更らに左記の申合事項及び聲明は左記委員に附託し  
野崎滿藏、小野金太郎、武田清次郎、篠山廉、鈴木光吉、水野寅三郎、山崎清三

近日中には等の特別委員、參會協議の上愈々具體的選

舉對策を構じて活動を開始する事になつた

#### 申合事項

一、正しき選挙の顯現は忠君愛國の大道なる所以を徹底し選挙民の自覺反省を促すこと

二、現下の國情に鑑み協力一致理想選挙に邁進すること

三、選挙法規を遵守し選挙違反の根絶を期すること

四、各種教化團體の奮起協力を求め選挙肅正運動の普及徹底を期すること

#### 聲明

正しき選挙は立憲政治の根幹にして社會の淨化總て源を茲に發す國民は選挙に依り初めて大政翼賛の神聖なる責務を果すことを得るものにして憲政自治の運用を正しくせんとせば即ち選挙をして正しく行はざるべからず之れを既往の實績に徴するに選挙に關する弊害年と共に漸やく甚しく純正公明なる民意の發露を妨げ憲政の基礎を危ふし今にして之を匡救するにあらざれば餘弊の及ぶ所測り知るべからざるものあるを惧る

此秋に際し選挙肅正委員會令の公布を見る 本縣亦本趣旨に鑑み全幅の努力を致して選挙肅正のことに當る巷間動もすれば言ふに易く行ふに難しと論する向なきにあらざれども夫れ選挙は立憲國民の平時に於ける忠君愛國の大道にして其の權利の行使は君國に報する赤誠の發露たるに想列し各自

其の操守を慎しむに於ては決して難事にあらずと確信す  
吾人は叙上の趣旨に鑑み一意聖旨を奉體し選挙に關する情弊の打破と健全なる選挙觀念の普及を圖り各種團體と協力し仍て以て立憲治下國民の重大なる責務を完ふし政弊の刷新と國運の進展に寄與する所あらんことを期す

## 平商庭球部

### 明治神宮へ

#### 縣下の大會に

##### 奮戦して優勝

第十四回縣下中等學校庭球大會は昨廿二日午前八時より相馬中學校コートで開催されたが左の如き成績で平商本田、岩佐組と磐中大谷宮川組との決勝となり接戦の末磐中軍利あらず榮冠は遂に平商が獲得した尙右の成績に依り平商チームは神宮大會へ出場する事となつた

#### △準決勝

本田 3 4 5 1  
岩佐 4 2 4 2  
水野 4 1 1 1

#### △決勝

本田 6 7 4 5  
岩佐 4 1 1 7  
宮川 4 2 1 4  
大谷 4 2 2 2  
小林 4 1 1 1  
篠原 4 1 1 1

平商 4 5 7 4  
岩佐 4 1 1 7  
宮川 4 2 1 4  
大谷 4 2 2 2  
小林 4 1 1 1  
篠原 4 1 1 1

戦して各チームを撃破し優勝カップを獲得した受賞者左の如くである  
1 勿來正木榮 同菅野末  
治2 勿來猪狩正千代 同  
眞野釣壽3 植田小宅徳  
小幡健治4 植田鈴木武  
千代木三郎

## 白米安値

### 平倉庫入札

磐城販賣利用組合平農倉庫は昨廿二日午後三時から保管中の千三百五十二俵の共同販賣を行つたが政府拂下米が多數入り込んで居るので前回に比し十錢の安値を見た、當日の取引相場左の如くである

俵數	相場
勿來一六〇	一一、〇六
釜屋 八〇	一一、〇〇
平窪一〇八	一一、二六
神谷 二七	一一、〇二
大野一三九	一一、二〇
小川甲一四八	一一、一四
同乙 五四	一一、一五
平 八五	一一、三五

## 教員庭球

### 勿來が優賞

既報第一區教員庭球大會は廿一日午前九時より勿來校庭に開催參加チーム三十一組に依つて行はれたが三年連勝の勿來校正木富野組奮

## 磐中軍猛襲して

### 保中を零敗せしむ

#### 縣下野球大會準々決勝戦

縣下中等校野球大會第二日目磐中對保中の準々決勝戦は廿三日午前八時より協會グラウンドで舉行されたが磐中軍勇躍左記スコアに依り保中に零敗を喫せしめた

保中	0 0 0 0 0 0 0 0
磐中	1 2 3 4 5 6 7 12

四倉の町會 四倉町は廿四日午前九時か町會を開き匡救土木事業施行

國道付換方請願の件其の他を附議する

## 平 醫 入 事

△出 生  
△舊城跡當時茨城縣西茨城郡大原村字小原小坂部忠治氏三女雅子  
△回 死  
△研明九菊地キイ(四五)さん  
△材木町當時山形市旅籠町小林敏雄(六一)さん  
△十五丁目宮田カネ(一ツ)さん

## 開院廣告

今般左記ノ場所へ齒科醫院開設シ去ル六月廿五日ヨリ齒科一般診療ノ需ニ應ズ  
診療時間 午前八時ヨリ 午後九時マデ

場所 平町北白銀町機關庫裏  
**東條齒科醫院**  
日本大學 齒科醫學士 東條守義

## 新發賣一文字帽!

絶体日焦げせず 雨にも丈夫な  
いつも新らしい 實用新案帽

エバー・ニュー・ストロー  
四菱編 五〇ヨリ  
支那麥編 六〇ヨリ  
お電話次第御覽に入れます

**玉屋洋品店**  
電話六五六番

# 泉村の山林に

## 酌婦風の他殺屍体

### 部落民が発見して急報

泉村大字下川字志津山林内に年齢廿四五才前後の一見酌婦風の生々しい變死體の横つて居るのを今朝五時頃草苴に出た部落民が発見吃驚して泉駐在所へ急報目下

植田署で取調中であるが被害者の身元一切不明で他殺の模様あり平検事局から清田検事、桑名書記一行が急行した

## 日本道德の

### 眞髓を語る

#### 教育會の講習

一般の來聴も差支ない

石城郡教育會は來月一日より三日間午前八時より正午まで平第二小學校講堂で夏期講習會を開催するが講師は福師教諭文學士定本和助氏で「日本道德の眞髓」と題する講演があり聴講料無支なしと

## 神職講習

來月二日に

石城神職會支部は八月二日より六日迄磐城訓官院に神職講習會を開催するが講師は皇典講習所講師大塚承一郷社鹿島神社々司佐藤餘一の兩氏である

## 鯉漁不振

製節業弱る

小名濱江名等の鯉漁は海洋の關係から不振續きなので磐城製節の生産高は非常な減退を見せ節製造業者は弱り切つてをると

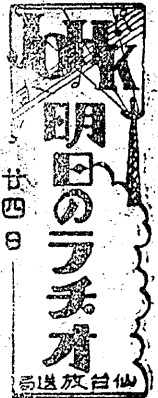
### 提灯を廢し

## 石碑建立

平町堀江工業會社にては本年故社長江口忠一氏の新盆に相當するの社員が贈物の提灯を廢し二百圓の淨材を醸出し石碑一基を建立すると

### 診療班の日程

平署 駐在巡迴診療班は左記日程



明日のラジオ 今夜も明日も南東の風驟雨模様

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間 管絃樂(夏の音楽)「水の精」外數種大阪ラヂオオケストラ  
後六、二五 青年の時間 「先づ自己の開拓から」安藤秋三郎  
後七、三〇 講演「我國の靴屋深谷卯三郎」湯本町大字湯本九五土木業根本寛(前)の三名に係る脅迫並びに恐喝事件の公判は廿二日午前十時より平區中島裁判長係り清田検事立會で公判

## 隅田川炭礦新坑に

# 突如大出水

## 坑夫三名生死不明

### 水量は未だ減退せず

昨廿二日夜九時半頃好間村隅田川炭礦の排水坑南斜坑内より連續する新坑の開鑿作業中突如水層に掘當て爲め岩盤崩壊するよと見る間に十三萬立方の大出水に襲はれ作業中の坑夫十一名は逃げ場を求めて修繕場を現出逃げ遅れた北好間字三反田坑夫長屋居住大沼郡東川村生れ小島熊喜(一)及(二)形縣西郷村生れ佐藤倉吉(三)大野村宇薬王寺生れ佐藤寅吉(四)の三名は生死不明となつた爲め鑛業所は直に全従業員を動員して排水作業に最善の努力を傾注して居るが本廿三日午前中に救助されるに至らず既に溺死したもの見られて居る因に湧水量は未だ減退せず排水作業は廿五日朝迄はかかる模様で礦主小田吉次氏は所員を養ひ不眠不休の大馬力を掛けて居る

### 平職業紹介所報告

回入を求める方  
△出前持 二十才 尋卒  
△見守 十五才 委細面談  
△女中 二十才 尋卒 月五圓  
△外交員 二十三才 尋卒 月五圓  
△自動車助手 十九才 尋卒

ス 氣象通報 番組豫告  
明日の部  
前六、三〇 英語會話講座  
前七、〇〇 朝の修養一家訓講話「白石正那」  
前八、〇〇 品物の買方講座「時計の買方使ひ方」中川時司  
後八、〇〇 瀨戸内海めぐり  
後二、〇〇 母の時間「小學校の先生と母の座談會」津田信  
後五、〇〇 講演「國立公園瀨戸内海的美觀」林學  
△料理人 二十二才 高卒  
△三助 五十五才 尋卒  
△女中 十九才 高卒

空には星 地には銀線  
メキシコ界の最高標準を行く御待の夢  
1935年式  
高級 ポンテアク號 今朝到着  
何卒御試乗を御待申して居ます  
平 原 前  
昭和タクシー  
電話 340 343

御新盆の御用意下サイ  
御戒名入提灯..... 岐阜提灯各種  
カナラズ良ク安ク御願ヒ致シマス 是非御下命  
平四丁目 スガノヤ提灯店 電話 95

開店  
一寸御出下されば簡易に御物菜物 何でも安く揃へます。  
何ぞ一度御用命下さい  
◎精々勉強致します  
萬漬物類  
萬つくたに  
食料品各種  
二十三夜毎に御披露サービス券差上ます  
平町三丁目魚清向へ  
會社資寶來屋商店

# 明治太平記

(上原四郎)  
(作) 寺島在史  
(録) 野口 直



## 第百八十二回

## 三人の訪客 (八)

征韓反對派に――といふよりも、廟堂の意見にそむいて、この西郷に旗擧げをすゝめ、軍用金を貸し、兵器兵力を提供し朝鮮といくさるさそせ、この西郷を殺さうといふのだな……と、思ふと、むらむらと、パークスは、激しく震じた。

パークスは、一向頓着せず、その結論をいそいだ。「英國の金力、兵力は、いまだ世界第一等で、これこそを背景にして、外國といくさをするあなたは、きつと軍を統一できるでせう。すなはち、日本を救ふ偉大な存在です、日本政府に反旗をかかげるやうで、實は日本を救ふの途を開拓するのですぞ」

西郷は、大きな眼を、いよ／＼うるませて「はア……なるほど、さういふ事になりますか。しかしこの事は、わしの一存ではいけません。一應、大久保君と相談いたしてから、御助力を願ふこととしますせう」と、いつた。パークスは

眼をまるくした。「え、大久保さんに相談？……そ、その大久保さんは反對派の頭目ですぞ、あなたの好敵ですぞ。相談して事をすゝめるとは、お互、苦勞はしません」

「しかし、この事は、一國內の争ひではなく、個人の

「……」パークスの顔色は、みるみるくみし易いと思つた西郷が、鈍物か、聰明か、巧みあらうの誘ひは、ついでつたのだ。これは、大變な事になつた。

二日経つて、またぞろ浪人大志賀は、稻荷堀の邸をたづねた。

この日も、西郷は、のんびり日向ぼっこをして居たが、快よく會つてくれた

「西郷殿、如何でございますか」

いさなり、本題にふれよ

いつてやつたよ」「へえ、それぢや、大久保が、困るだらう」「大久保は困るだらうが、パークスは大變よろこんだあなたが朝鮮へ往かれるなら、軍艦を貸さう、金も出さうと、乗氣だつたよ」

「はて……軍艦を？」

「だから、わしもパークスにさういふと、急に朝鮮へ遊びに行く事がいやになつたよ」

「え、朝鮮征伐をやめにするといはれますか」

「ハ、ハ、さう早合点しては困る。朝鮮征伐は國の意志わしの外遊は、わし一個人の意志だ。趣を異にしてをるよ」

「しかし……」「いや、もう、その話をやめにしやう。……どうも、大志賀君、仕官する意志はないかな、いつまでも浪人では困るだらう。ひとつ、官員を世話しなうか」

一冊の代金で  
御希望通りな  
五冊の雑誌が  
自由に読める  
川崎巡 回文庫  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)



西郷は、物事を説明するにつれて、ますます口を利かすつた。

意志ではどうもありませんことには、外國の援助を求めるといふ事になると、愚鈍の西郷の意志ではたうてい決裁がつかせませぬ。これはやはり、智者の大久保君に相談するが上分別です。

うとする西郷は、軽く笑つて「なアに、やはり毛唐言だつたよ」

「パークスめ、外遊をすゝめましたか」

「朝鮮へ遊びにいきたいと

7月21日 7月30日

10間

# 開店記念感謝大賣出し

感謝 洋品部開店十周年を迎へて、吾れら店主店員一同、今過去十年を顧み見て、かくも多大なる御後援、御引立に對して、今さら強く感謝の念にうたれる次第です。今度の賣出しは、金多年の御厚情に對する感謝の賣出しで御座います。特價品は、原價以下普通品でも正札の一割、二割、三割安に致しまして、商品が大半そろばん抜きで、お願ひする事に致しました。御買出しのなき様に、ざわ／＼と御来店の程、お待ち申し上げます。

大黒屋店主店員一同

贈答品特賣

特		價		品	
座布團カバ(大判)	・一七	レアシカト	・五〇	本絹ネクタイ	・五〇
本毛子	・二〇	ガラソール二重	・二〇	白キヤラコワイシャ	・九〇
ガゼ肌着	・二〇	ボブリン	・二五	靴下箱入(半打入)	・六五
ボブリンカワイソ	・四五	リンネット	・二〇	本絹靴下(一足)	・五〇
ポラルコ家庭服	・四五	綿折袴ワイシヤ	・四五	タオル箱入(三本入)	・二二
ポイルススカート	・三五	麻	・四五	タオル敷布(上生地)	・四五

募店員 十五才以上 四名

# 大黒屋洋品店

平三丁目 電話 116

### 磐城共濟病院

(福島縣平町) (電話六四一番)

診療科	部長
内科	石山謙
外科	石山謙
小児科	佐藤尚
婦人科	五才嵐
産科	五才嵐
外鼻咽喉科	大町久藏
皮膚泌尿器病科	長前
花柳病科	石山謙
外科	石山謙
X線科	石山謙
療科	石山謙

事務局長 鈴木木寶雄

入院隨意

◎病室完備